

日本慢性期医療協会

第3回介護職員等によるたんの吸引等の実施のための研修

平成26年度診療報酬改定では、地域包括ケア病棟の新設、在宅復帰率の設定など、10年後に迫る超高齢社会のピークに向けて大きく動き出しました。これら高齢者の医療を支えるには、たんの吸引は介護職員がこれから担わなければならない業務とされ、各都道府県で研修がすすめられております。現場で、24時間体制でたんの吸引ができる介護職員を配置するためには、少なくとも1施設に6名の研修修了者が必要ですが、都道府県研修の受講の順番を待っているのでは、いつになっても6名そろわないのではないのでしょうか。そこで、慢性期医療に取り組む医療団体として、安心してたんの吸引ができる介護職員を養成していくことは急務であると考え、本年5月に第3回目となるたんの吸引等の実施のための研修会を開催いたします。当会の研修は、講義の講師は医師が半数を占めるという、非常にレベルの高い研修となっています。奮ってご参加下さいますようお願い致します。

たんの吸引等ができる介護職員養成研修

日 程：全9日間 講義 平成26年5月24日(土)～5月30日(金)
演習 平成26年6月12日(木)・13日(金)

会 場：東京研修センター（日本慢性期医療協会併設）

受講料：日本慢性期医療協会会員施設からの参加 80,000円/人
一般参加（会員施設以外からの参加） 120,000円/人
（テキスト代、昼食弁当代を含む）

実地研修指導看護師養成研修

講義・演習を修了した介護職員は、実際に現場での実地研修を行います。

現場では、所定の研修を受けた看護師が指導を行わなければなりません。

介護職員のご参加のお申込みとあわせて、指導看護師研修にもお申込みください。

多数の看護師が、現場での介護職員の実地研修を指導することで、介護職員が実地研修を早く修了し、都道府県の従事者認定を受けることができます。

指導看護師養成研修の参加人数の制限はございませんので奮ってご参加ください！

日 時：平成26年5月17日(土) 9:00～18:00

会 場：東京研修センター（日本慢性期医療協会併設）

参加費：無料

【問い合わせ先】日本慢性期医療協会

〒162-0067 東京都新宿区富久町 11-5 シャトレ市ヶ谷 2階

TEL：03-3355-3120 FAX：03-3355-3122

E-mail：info@jamcf.jp ホームページ <http://jamcf.jp>

研修の詳細は日慢協ホームページから・・・<http://jamcf.jp>